

九州のトウモロコシ

ナスのベストマッチ!!

カネコ種苗(株)熊本支店 古賀邦彦



九州の特性と産地に貢献

九州7県の人口は12・7百万人(全人口の約10%)。2020年5月現在)面積は4・22万km²、国土の約12%となっています。

九州は温暖な気候を活かした多種多様の作物の栽培が盛んです。北部の筑紫平野では米と麦の二毛作が多く、熊本では、トマト、ナス栽培が多く、宮崎平野では早期米の栽培やキュウリ、ピーマンの促成栽培が多く、鹿児島島の火山灰が堆積したシラス台地では畜産が盛んな上に甘藷栽培等の畑作栽培が多く見られます。

今回は九州のトウモロコシ、ナスでのベストマッチの取り組みをご紹介します。と思います。

トウモロコシに麦用828!!

JAはまゆう(宮崎県串間市)古屋様
今季3年連続でベストマッチ麦用8

28を使用頂いている組合員さんです。



1年目は、追肥をしないのに最後まで色が濃く続き、大変驚いたとの事。2年目は30aに使用を増やして栽培しました。初期、心配のあまり追肥したものの、近年になく立派なトウモロコシが収穫出来、大変喜ばれていました。3年目の今季はベストマッチの施肥量を増やして使用面積も60aに拡大、高い評価を頂いております。

JA西都(宮崎県西都市)関谷様
3年連続でベストマッチ麦用828を使用頂いている組合員さんです。



1年目は初期生育が少し弱い感じでしたが、後半グイグイ生育が良くなり、収量も上がったため、今季も約70aの全圃場で使用して頂いています。同JA管内では、他の生産者でも2年続けて使用して頂き、追肥なしで揃い良く収穫を迎えております。来季は、水田後作の圃場を中心に推進して頂ける予定です。

JA児湯(宮崎県高鍋町)金丸様
2年連続でベストマッチ麦用828を使用頂いている組合員さんです。



昨年、初めて使用し、追肥なく最後まで順調に生育、秀品率も高く、大変省力的で良かったとの感想を頂きました。



早期米とハウスズッキーニも栽培されていて、トウモロコシの追肥の時期が大変忙しいため、追肥が不要なベストマッチは省力的で大変助かると評価を頂きました。

JAみなみ筑後(福岡県みやま市)末吉様
今季初使用でベストマッチ麦用828を使用頂いた組合員さんです。

本場に追肥なしでトウモロコシが栽培できるのが、不安であったが、カネコ種苗を信じて使用してみたとのことでした。



それでも、追肥の時期になると、やっぱり不安になった様子で、問合せを頂きました。圃場を確認し、追肥なしで大丈夫とお伝えし、最後まで揃い良く、順調に生育しました。

追肥をしないで栽培できることに、大変省力的でありがたいと喜んでいらっしゃいました。

JA粕屋(福岡県粕屋町)平田様

2年連続でベストマッチ麦用828を使用頂いているJA指導員です。昨年、初めて露地栽培に使用頂き、追肥なく順調に生育しました。今季、場所を変えて使用して頂き、順調に生育しているとのことでした。



(株)坂田商店(熊本県菊池市)今村様
3年連続でベストマッチ麦用828を使用頂いている農業法人でトウモロコシとニンジンとを輪作されています。

3年前、ベストマッチ麦用828を紹介したところ、いきなり5tのご注文を頂き、びっくりしました。



使用開始後すぐに、初期生育の揃いが良いとの理由で、さらに5tの



追加注文を頂きました。畝立時に播種(シーダーテープ)・施肥・マルチ張りを同時に実施することで、効率良く大面積栽培が出来るため、経費削減にも大変貢献しているとのことでした。

ナスの長期栽培に果菜用057

熊本の促成長期栽培のナスは施肥量・灌水量が多く管理が難しい栽培です。その栽培に果菜用057(旧イチゴ用057)の元肥一発で大変ご好評を頂いています。



ベストマッチは皆様の作業の省力化と安定栽培に貢献しています。